

高砂市の先輩職員にインタビュー



健康文化部 市民課
高谷 佳乃

◇ある日の一日

- 8:00 出勤
- 8:30 朝のミーティング
- 9:00 戸籍附票処理事務
- 9:30 窓口対応
- 11:30 外国人在留事務処理
- 12:00 昼食
- 13:00 窓口対応
- 14:00 郵便請求の審査
- 16:00 異動入力 of 審査
- 17:15 終業
- 17:20 夜のミーティング
- 17:30 退庁

○高砂市の職員になったきっかけは？

業務分野が多種多様な市役所で、人生において必要とされる様々な知識を身に付け、人として成長出来る可能性を感じたのが志望のきっかけです。誰かのためになる仕事がしたいという思いがあり、地元の高砂市に貢献出来るという魅力を感じ、志望しました。

○現在の仕事内容

住民票・印鑑登録証明書・戸籍等の各種証明発行、住民登録・戸籍等に関する各種届出、マイナンバーカードの申請受付・交付業務等を取り扱っています。

○仕事のやりがいや魅力

市民課は、膨大な個人情報を取り扱う職場であり、根拠法令等を意識しながら日々業務を行う為、行政職として成長出来る場です。また、出生や婚姻などのライフイベントに関わることができ、対面で「ありがとう」と言ってもらえることにやりがいを感じます。

○職場の異動を経験して

私は入庁後、ケースワーカーとして生活保護業務に携わっていました。窓口業務であることが市民課との共通事項であった為、市民課への異動後は、接遇のスキルを活かし、窓口業務に抵抗なく携わることが出来ました。

○受験者へメッセージ

市役所の仕事は非常に幅広く、様々な分野でやりがいを感じる事が出来、知識が得られ、自分自身の生きる力にも繋がると思います。皆さんと一緒に仕事出来ることを楽しみにしています。

